

思春期・若年成人（AYA）世代がん患者支援研究



目標：✓AYA世代の多様なニーズに沿った支援を提供し、望んだ場所で適切な支援を受けられる
✓AYA世代患者・家族の苦痛軽減、療養生活の質の維持向上

課題

- ✓AYA世代がん患者は、発達が著しい時期であり、個性が高く多様な発達課題を有する
- ✓希少性が高く、全国に点在することで支援が十分届かない

実態調査

質問紙調査

- ・アンメットニーズを有する患者 76.7%
(心理的ニーズが高い)
- ・精神的苦痛を有する患者 55.3%
- ・コミュニケーションの意向
- ・社会的孤立・孤独を有する患者 55.7%

インタビュー調査

- ・情報と支援に対するアンメットニーズ
- ・妊孕性
- ・コミュニケーションの意向
- ・社会的孤立・孤独の経験

オープンデータ解析

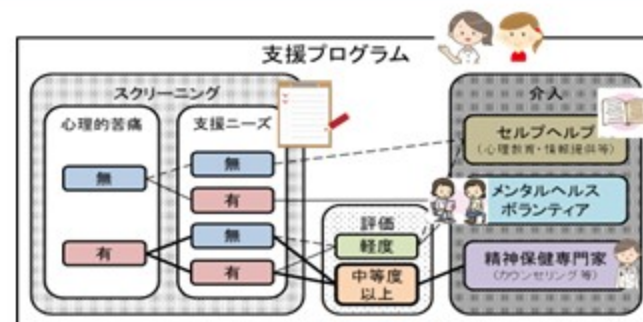
- ・抑うつ
- ・社会的孤立・孤独
- ・自殺の標準化死亡比 1.3-1.7

Okamura et al., BMC Cancer, 2021
Okamura et al., Palliat Support Care, 2023
Yoshida et al., JAYAO, 2023
Kurusu et al., BMC Cancer, in revision

支援開発



Hirayama et al., Support Care Cancer, 2023; Hirayama et al., Palliat Support Care, 2023



医師に対するコミュニケーション 技術研修オンラインプログラム



講義 + ロール
プレイ

完遂率：100%
全プログラム満足度：
8点以上（10点中）

Okamura et al., JAYAO, 2022

支援アプリ



質問促進 リスト



サイバー空間の サポートグループ



効果検証

抑うつ
孤独
生活の質

普及
実装